ステークホルダーの皆さまへ

地球の未来に「信頼と安心」を届ける企業グループへ

私たち日東工業グループは、2023中期経営計画において『地球の未来に「信頼と安心」を届ける企業グループへ』という長期ビジョンのもと、持続可能な社会の実現に向けて気候変動をはじめとする様々な社会課題に対しての「課題解決企業集団」となることを目指す姿として掲げました。
持続可能な社会の実現に向けての事業活動に係る重要課題（マテリアリティ）は、「脱炭素社会の構築」「強靭な社会の実現」「ニューノーマル社会の構築」「循環型社会の実現」と特定しました。
また、人財マネジメントやコンプライアンスなど事業継続のためにあらゆる課題に包括的に対応することも重要視しており、このようなサステナビリティに関する課題に対して果敢に挑むことが必要と考えています。

私たちは1948年の設立以来、電気設備や機器の開発・提案を通じて電気や情報のインフラを、毎日の暮らしから産業までのさまざまなシーンでサポートしてきました。この力は私たちの強みです。
サステナビリティに関する課題の解決において、電気や情報のインフラは必要不可欠であり、日東工業グループの強みが果たしうる役割はより大きくなっています。
私たちは美しい地球を次世代へつなぐことに貢献するため環境に配慮した製品づくりを進めています。
開発段階から製造、製品の輸送、そしてお客様による使用から廃棄まで環境に配慮することでお客様が当社の製品をご利用いただくことが、地球環境への貢献につながるそんな「しくみ」の構築を進めています 。
また、近年、東南アジアを中心とした海外にも注力し、国際市場を見据えた新しい企業基盤づくりを行うことでグローバルな視野で社会に貢献していきます。

これからも、私たちならではの取り組みにより「経済的価値」と「社会的価値」を両立させて企業価値を高め社会の持続的な発展に寄与するとともに、ステークホルダーの皆さまに共感していただけるよう邁進していきます。

サステナビリティ基本方針

私たちは企業価値向上の観点から、サステナビリティを巡る取り組みについて、私たちだからこそできる価値を追求し、5つの経営理念を実践することで持続可能な社会の実現に貢献することを基本方針とします。

- **お客様にご満足いただける新たな価値を創造し続けます。**
- **人間尊重の精神に基づいた企業活動を進めます。**
- **高い倫理観、道徳観に根ざしたコンプライアンス経営を実践します。**
- **美しい地球を次世代へつなぐことに貢献します。**
- **株主価値を高める経営を常に行います。**